

視察（研修）報告書

平成31年2月12日

府中市議会議長 様

会派名又は 創生会
議員名

日	時	平成31年2月5日（火） 10:00～12:00
視察（研修）先	備前市役所（岡山県）	
視察（研修）項目	ICTまちづくり事業について	
参加者	会派議員6名	
視察（研修）内容	<p>1 町内会長へのタブレット配布について 講師：広報課 田上課長、谷口係長、林 氏</p> <p>2 小中学校へのタブレット配布について 講師：議会事務局 入江氏</p>	
所感	<p>上記の内容について説明を受けました。</p> <p>1について</p> <p>この事業は、行政情報、防災情報等を市民に配信するための新たな手段として、ICTまちづくり事業（総事業費約3,200万円）の実証実験として、関係者（区長、民生委員、消防団等）へ市アプリ「びぜんnavi」が入ったタブレット端末（300台）を配布されたものです。</p> <p>配布対象者の大半を占める区長や民生委員は年齢層が高いため、現段階では使いこなしが十分でなかったそうです。また、独自開発のアプリでは機能の見直しや追加に多額の費用を要したため、パッケージ製品への移行を行い、新アプリとしてリリースしたそうです。</p> <p>2について</p> <p>平成27年1月に全市一斉に2,700台のタブレット端末を配布した。導入費用は約2億730万円（一人当たり75,944円）で、導入時ソフト開発に4,068万円、ライセンス（2500台）使用料が年間1,323万円発生しているそうです。</p> <p>いずれの事業もタブレット端末、ソフトの更新時に相応の費用を要することから、導入にあたっては費用対効果を吟味したうえ、ソフトについては、機能の見直しや追加が容易にできるパッケージ製品が良いと感じました。</p> <p>今回の研修をもとに、さらに知識を深め、政策提案に生かします。</p>	